



プラウドシティ日吉

【所在地】神奈川県横浜市港北区箕輪町二丁目707番29他
【総戸数】1,318戸
【構造・規模】鉄筋コンクリート造 地上20階
（共用棟：鉄骨造2階建）
【敷地面積】41,818.81m²
【竣工】レジデンスI(A街区)2020年3月
レジデンスII(B街区)2021年3月
レジデンスIII(C街区)2022年3月

脱炭素社会を見据え、街全体でエネルギー利用の最適化に取り組むエリアエネルギー・マネジメントを実践。

野村不動産株式会社様 [東京都 新宿区]



住宅事業本部
神奈川事業推進部 推進課
課長 大槻 賢 様

パナソニックの工場跡地等を活用し、次世代都市型スマートシティを実現する「TSUNASHIMA サステナブル・スマートタウン(TSUNASHIMA SST)」。そのパートナー企業のひとつである野村不動産株式会社様は、TSUNASHIMA SSTにほど近い横浜市港北区箕輪町に、エリア・エネルギー・マネジメント・システム(AEMS)による「都市型コンパクトタウン」を開発。パナソニック製品を多数採用されています。

自社ブランドマンションを核に環境負荷低減のまちづくりを。

「横浜市港北区箕輪町開発計画」の概要について、お聞かせください。

大槻様:横浜市では、横浜市環境未来都市計画や横浜市エネルギーアクションプラン等の計画により、エネルギー・マネジメントの推進・再生可能エネルギー等の導入促進・省エネルギー等の徹底が取組方針として掲げられています。当社の綱島・日吉のプロジェクトもそこにチャレンジし、エネルギー・マネジメントシステムの最適化を模索し、地域全体として環境負荷低減に寄与するまちづくりを目指しました。

2020年3月より順次入居を開始しています。敷地内には小学校、食品スーパー、保育園、サービス付き高齢者向け住宅などがあり、全世代型の住環境となっています。

本プロジェクトは約5.4haの土地に持続可能な「都市型コンパクトタウン」を実現したもので、当社でもこれまでの規模の開発計画はなかなかありません。しかも、地域貢献施設なども設置しているため、「販売して終わりではなく、今後もまちづくりに関わっていく必要があります。運営・管理業務は野村不動産パートナーズ株式会社が担当し、入居前の交流パーティを開催するなど、コミュニティ形成をスタートさせています。

3つの街区を電力ネットワークで結び、余剰電力を融通。

一街区での省CO₂の具体的な手法について、お聞かせいただけますか？

大槻様:「プラウドシティ日吉」のレジデンスI・IIの779



エコキュート



床暖房・LED照明器具



左から パナソニック建設エンジニアリング 熊谷様、野村不動産 大槻様、当社営業 和田

太陽光発電+小型蓄電池のシステムに加えて、大型蓄電池を設置。これにより停電時の電力を確保しました。

また、災害時には街区内の地域貢献施設を帰宅困難者支援ステーションや一時滞在施設に転用。綱島街道を歩いて帰宅される人々を受け入れ、水やトイレをご提供する計画です。

省CO₂環境性能を評価し、ヒートポンプ式温水床暖房を採用。

一 パナソニック製品を多数ご採用いただいています。

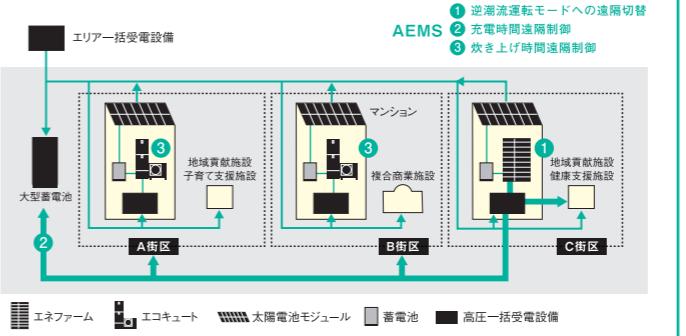
大槻様:エコキュート、エネファーム、ヒートポンプ式温水床暖房システム、照明器具、配線設備、換気設備などを採用しました。オール電化に床暖房は珍しいですし、社内でも議論があったのですが、省CO₂の環境性能が評価され、採用に至りました。

パナソニックには今後も高効率で環境性能が高く、高付加価値な住宅設備機器の開発や提案を期待したいです。

電気工事会社様へのメッセージをお願いします。

大槻様:カーボンニュートラルは、今後ますます住宅開発における重要な要素になると思われます。特にマンション開発においては、環境特化機器が現在のトレンドです。電気工事会社の皆様には、今後も当社の目指す持続可能な街づくりにご協力いただければと思います。

エネファーム・エコキュートの最適制御の仕組み



全体配置図

